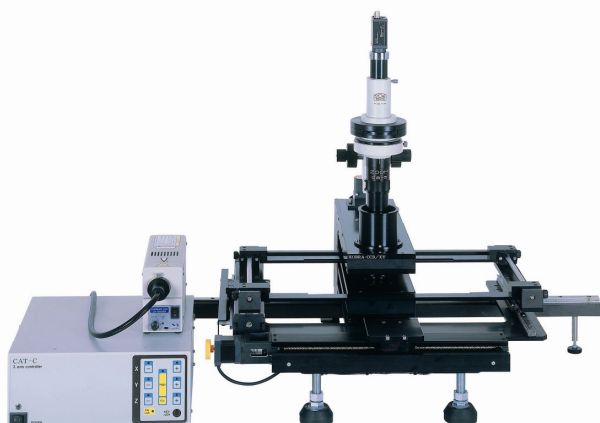


微小面積楕円偏光測定装置 KOBRA-CCD/PRシリーズ

KOBRA-CCD/PRは回転検光子法に基づき、受光部にCCDカメラを用いて画素単位の微小面積で透過光の偏光状態(楕円率と楕円偏光方位)を測定し、その分布をグラフ表示する装置です。従来の微小面積位相差測定用のソフトウェアを使った位相差測定も使用可能です。

Photo: KOBRA-CCD/PR-XY30



用途例

- パターニング位相差板の透過光の偏光状態
- レンズ透過光の歪み
- 偏光板・位相差板を部分加温時の透過光の偏光状態
⇒ 光学フィルム用接着剤の評価 etc.

特徴

- 透明試料だけでなく偏光板付き試料の測定も可能
- 楕円偏光の回転方向の判別が可能
- 透過光の偏光状態をポアンカレ球赤道面に表示

ライトガイドの種類と1視野寸法の関係

ライトガイド	1視野の寸法min(mm)	1視野の寸法max(mm)	最小寸法分解能(μm)
ストレート照射(オプション)	1.2 × 0.9	6 × 4.5	7.5
面照射	2 × 1.5	22 × 16.5	12.5

型式

型式	テーブル(標準ストローク)
KOBRA-CCD/PR	手動XY (X=115, Y=75mm)
KOBRA-CCD/PR-X20	自動X (X=200mm)
KOBRA-CCD/PR-XY30	自動XY (X=300, Y=200mm)

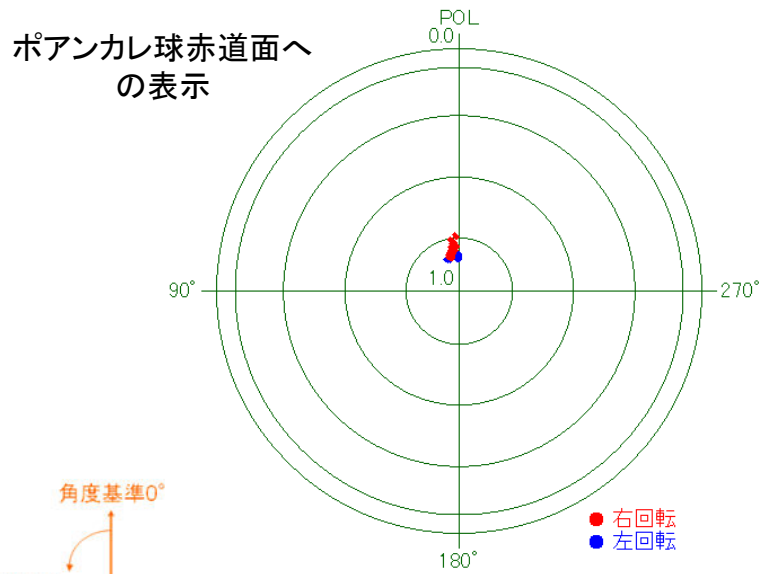
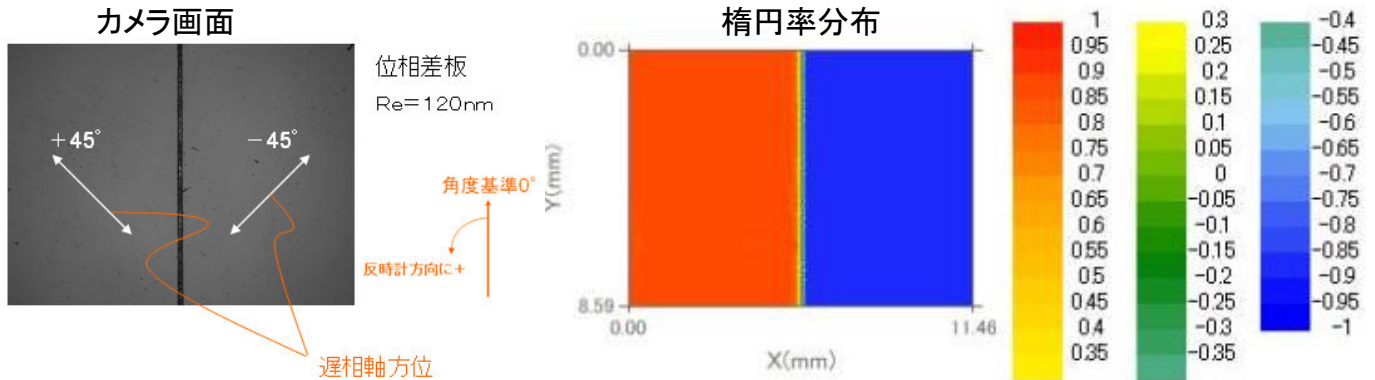
- 自動テーブルの標準以外のXストロークについては御打ち合わせの上検討させていただきます。
- 試料保持用専用治具については御打ち合わせの上 検討させていただきます。
- 予告なく仕様を変更することがありますのであらかじめご了承ください。

OSI
Oji Scientific Instruments

製造・販売元
王子計測機器株式会社
TEL:06-6487-1032, FAX06-6489-1301

KOBRA-CCD/PRシリーズの測定例

●位相差板に直線偏光を入射したときの透過光



●ガラス板に貼合した偏光板を部分加温したときの透過光

